

Ballet in two acts (five scenes with prologue)

AUBADE HALL

東京バレエ団

ドン・キホーテ



バジル
高岸直樹

キトリ
上野水香

心躍る古典の名作
最高にハッピーなバレエ!

全2幕 プロローグ付き5場

演出・振付：ウラジーミル・ワシーリエフ
(M.プティパ/A.ゴールスキーによる)

音楽：レオン・ミンクス

舞台美術：ヴィクトル・ヴォリスキー

衣裳：ラファイル・ヴォリスキー

指揮：井田勝大

演奏：大阪交響楽団

©Kiyonori Hasegawa

2012年

8月23日(木)

オーバード・ホール

18:30開演(17:45開場) 上演時間/約2時間30分

◆18:00~指揮者たちによるプレトークを行います。

【入場料 全席指定・税込】

S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円

学生券2,000円 (大学生以下、限定150枚)

プレイガイド

- アスネットカウンター(オーバード・ホール1階).....TEL.076-445-5511
- 富山大和 ○高岡大和
- チケットぴあ(Pコード=419-549).....TEL.0570-02-9999
- ローソンチケット(Lコード=56141).....TEL.0570-084-005
- アーツナビ <http://www.arts-navi.com>
(富山県民会館/富山県教育文化会館/高岡文化ホール/新川文化ホール)

アスネット会員先行発売日/5月12日(土)のみ 一般発売日/5月19日(土)から

主催：(財)富山市民文化事業団 富山市

共催：北日本新聞社 北日本放送

お問合せ先：(財)富山市民文化事業団企画制作課(平日8:30~17:15)

TEL.076-445-5610 <http://www.aubade.or.jp>



※就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※学生券をお持ちの方は、公演当日、空席からお席をご用意します。学生券のアスネット会員割引はございません。

※やむを得ない事情により、出演者は変更になる場合があります。正式な配役は公演当日に発表いたします。あらかじめご了承ください。

東京バレエ団 ドン・キホーテ

古典バレエ屈指の人気演目。全編見どころ満載!
こんなにゴキゲンな『ドン・キ』は、東京バレエ団だけ!

スペインの陽気な港町の広場や居酒屋を舞台に、若い恋人同士キトリとバジルの騒動とドン・キホーテの妄想が絡み合って繰り広げられる「ドン・キホーテ」。

オーケストラの弾む序奏にのって幕開けからダンスの洪水! 主役やソリストたちの粋な超絶技巧、クラシカルな森の幻想シーン、情熱的なジプシーの踊り。華麗なフィナーレを迎えるまで全編息づく暇なく見どころ満載。古典全幕バレエでも屈指の人気演目です。

東京バレエ団の「ドン・キホーテ」は、伝説の名ダンサー、ウラジーミルワシーリエフ演出・振付により、ボリショイバレエ団の伝統と現代的な感覚を融合させた作品。南欧の光や空気を感じさせるカラフルな美術を背景に個性的なキャラクターと群集のパワーが満ち溢れ、誰もが祝祭的な気分になります。その完成度の高さと、初演から「日本のバレエもついにここまで来たか」と絶賛を浴びています。極上の舞台をお楽しみください!



©Kiyonori Hasegawa

上野 水香 Mizuka Ueno

神奈川県出身。93年15歳でローザンヌ国際バレエコンクールにてスカラーシップ賞を受賞した後、モナコに2年間留学。04年春、東京バレエ団に入団。フィレンツェにて『ドン・キホーテ』に主演し、東京バレエ団デビューを飾る。以後、V.マラーホフ、J.マルティネス共演の『白鳥の湖』、M.ガニオ共演の『眠れる森の美女』、F.フォーゲル共演の『ジゼル』、等々々に主演。10年第24次海外公演では、ミラノスカラ座での海外公演通算700回達成の『ザ・カプキ』で覇世を演じた。海外での公演も数多く、08年『マラーホフ&フランス』、10年ハンブルクで第36回(ニジンスキーガラ)、11年3月、フィレンツェにて東日本大震災復興支援公演で高岸直樹と『詩人の恋』を踊っている。



©Shitomichi Ito

高岸 直樹 Naoki Takagishi

京都府生まれ。1986年に東京バレエ団入団。87年、『ザ・カプキ』において弱冠21歳で由良之助に抜擢一躍話題となる。以来、東京バレエ団のあらゆるレパートリーで主役を演じ、海外でも活躍。89年、ブリュッセルのベジャールバレエ団でドン・ドンの代わりに『ボレロ』を踊って大成功を収めた。91年シルヴィエ・ギエムの相手役として『白鳥の湖』、93年ローラン・イレルと『さすらいの若者の歌』を踊る。09年、マカロフ版『ラバヤデール』初演でソロ、ラジャを、10年の『オネーギン』初演ではオネーギンを演じた。続いてミラノスカラ座での海外公演通算700回達成の『ザ・カプキ』に主演。11年3月、フィレンツェでの東日本大震災復興支援公演で上野水香と客演。続いて『ザ・カプキ』で国内最後となる由良之助を踊っている。



©Nobuhiko Hikiji

チャイコフスキー記念東京バレエ団 The Tokyo Ballet

東京バレエ団は1964年に創設、3年目の1966年には早くも当時のソビエト政府に招かれ、モスクワ、レニングラードで公演を行った。この成功によりソビエト文化省より「チャイコフスキー記念」の名称を贈られた。創立以来一貫して、古典の全幕作品から現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを誇っている。創立以来一貫して、古典の全幕作品から現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを誇っている。なかでも現代バレエ界を代表する三大振付家モーリス・ベジャール、イリキリアン、ジョン・ノイマイヤーが新作を振付けており、いずれも国内外で大きな成功を収めている。

東京バレエ団はこれまでに、日本の舞台芸術史上始めて以来の、24次704回の海外公演を行っており、「日本の生んだ世界のバレエ団」として国内外で高く評価されている。30カ国145都市を巡り、ヨーロッパの名だたる歌劇場に数多く出演し絶賛を博した。07年に『ドナウの娘』日本初演などの舞台成果に対し、第6回朝日舞台芸術賞を受賞した。09年、創立45周年を迎え、9月にマカロフ版『ラバヤデール』、10年2月に2作目となるアシュトン作品『シルヴィア』、5月にはクランコ振付『オネーギン』を初演して高い評価を得た。同年、6月~7月にかけて第24次海外公演を行い、ミラノスカラ座での『ザ・カプキ』で海外公演700回を達成、11月には『奇跡の豊演』でズービン・メータ指揮イスラエル・フィル、モーリス・ベジャールバレエ団との共演を果たした。

おトクな学生券、あります。

富山市民文化事業団がお届けするミュージカルやバレエクラシックコンサート等を格安に観られる「学生券」。小学生から大学生までを対象に、公演当日の空席を利用して鑑賞するシステムです。劇場をお得にお楽しみください。



学生犬

ステキな公演を
もっと観てほしいワン!

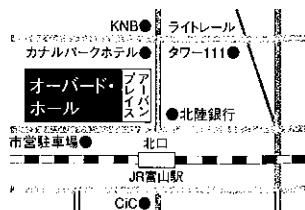
学生券利用の手順(対象:小学生~大学生)

- 1 チラシなどで対象公演を確認して、プレイガイドで学生券を買おう。大人の代理購入もOKです。*学生券のアスネット会員割引はございません。
- 2 公演当日に学生本人が学生券と学生証(小学生はなくてもOK)を持って当日券カウンターへ。
- 3 学生券を座席指定券に引き換えて入場。当日の空席から好きな席を選ぼう。空いていればS席エリアもOK!
- 4 さあ、開演楽しんでね。

チケットのお求めは

アスネットカウンター(オーバード・ホール1階) TEL.076-445-5511

営業時間 10:00~18:00 月曜日定休(月曜日が祝日の場合、翌平日休み)



オーバード・ホール (富山市民文化ホール)

〒930-0858 富山市牛島町9-28
TEL.076-445-5620
<http://www.aubade.or.jp>

*JR富山駅北口徒歩2分
*オーバードホールには駐車場がございません。
公共交通機関のご利用をおすすめします。